

応急手当の講習種別

★応急手当の講習について★

種別	対象者	教材費	内容
救命入門コース (90分)	市内在住・在勤 ・在学の方 (小学校4年生以上)	500円	<p>応急手当の入門コースです。 主に胸骨圧迫とAEDの取扱い方法を学びます。 参加者には参加証が交付されます。</p> <p>※このコースを受講後、概ね1年以内に普通救命講習を受講する場合(要申込)は、座学(60分)が免除となります。 その際は、救命入門コース受講時のテキストと参加証、教材費(500円)が必要です。</p>
普通救命講習Ⅰ 及び 普通救命講習Ⅲ (各3時間)	市内在住・在勤 ・在学の方 (中学生以上)	1,000円	<p>応急手当の基本コースです。(座学60分 実技講習120分) 応急手当(心肺蘇生法、AEDの取扱い方法等)について学びます。</p> <p>■普通救命講習Ⅰ：成人に対する応急手当について学びます。 ※応急手当の標準的な講習です。大切な人の命を守るため、いざというときの知識と技術を身につけましょう！</p> <p>■普通救命講習Ⅲ：小児・乳児・新生児に対する応急手当について学びます。 ※小さいお子様をもつご家族、保育施設の方等、小さいお子様と接する機会のある方には是非とも受けて頂きたい講習です。</p> <p>※応急手当WEB講習(消防庁)を受講後、概ね1ヶ月以内に普通救命講習ⅠまたはⅢの実技講習(120分)(要申込)を受講すると修了証が交付されます。 その際は、応急手当WEB講習受講証と教材費(1,000円)が必要です。</p>
上級救命講習 (8時間)	市内在住・在勤 ・在学の方 (中学生以上)	3,000円	<p>応急手当の上級コースです。(8時間を1日で受講) 普通救命講習ⅠとⅢの内容に加えて、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法などを学びます。</p> <p>※知識の確認と実技の評価として、筆記・実技試験があります。 ※応急手当WEB講習(消防庁)を受講後、概ね1ヶ月以内に上級救命講習の実技講習(420分)(要申込)を受講すると修了証が交付されます。 その際は、応急手当WEB講習受講証と教材費(3,000円)が必要です。</p>

★応急手当の指導者向け講習について★

種別	対象者	教材費	内容
応急手当普及員養成講習 (24時間)	市内在住・在勤 ・在学の方 (中学生以上)	5,000円	<p>応急手当の指導者養成コースです。(1日8時間の日程を3日間受講)地域や事業所などで、応急手当を指導する知識・技能・指導要領を学びます。</p> <p>指導者として普通救命講習と救命入門コースが開催できる認定を受けられます。【認定有効期間3年】</p>

<p>応急手当 普及員 再講習 (3時間)</p>	<p>応急手当普及員 の認定更新希望者</p>	<p>1,000 円</p>	<p>応急手当普及員及び指導員の再認定コースです。 指導者として知識・技能等を再習得し、認定を更新するものです。</p>
<p>応急手当 指導員 再講習 (4時間)</p>	<p>応急手当指導員 の認定更新希望者</p>	<p>※別途 テキスト代</p>	<p>※各認定証の有効期間は 3 年間で、失効前に各再講習を受ける ことで、さらに 3 年間有効となります。 ※テキストをお持ちでない場合は、別途テキスト代が必要です。</p>